

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	埠頭災害復旧事業資金貸付金		担当部局	港湾局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度/		担当課室	計画課		課長 松原 裕		
会計区分	一般会計		施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第135条		関係する計画、通知等	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第135条に規定する仙台塩釜港の特定用途港湾施設に対する無利子貸付金貸付割合要綱				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	<p>今般の東北地方太平洋沖地震においては、極めて広域に甚大な被害が生じているところ。港湾は、被災地への必要物資の大量輸送、被災者の避難、外国からの支援の受け入れ等に重要な役割を担うことから、早急な復旧が必要不可欠であるため、東日本大震災に対応し、フェリー埠頭公社が実施する復旧事業に対し財政支援を行う。</p> <p>貸付割合 国:港湾管理者:特別転貸債:市中借入等 = 4:4:1:1</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	フェリー埠頭公社が管理・運営する埠頭における係留施設、臨港交通施設、荷さばき施設、旅客施設の災害復旧に係る無利子貸付を国が実施する。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	114		
		繰越し等	-	-	-	0		
		計	-	-	-	114	0	
	執行額	-	-	-				
	執行率(%)	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	成果実績							
	達成度		%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	事業実施港数		活動実績 (当初見込み)	港				1 () ()
単位当たりコスト	114(百万円/港)		算出根拠	執行額/事業実施港数				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	埠頭災害復旧事業資金貸付金	114						
	計	114						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
点検結果		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
<p>・地方整備局において予算の執行状況を把握し、本省においては地方整備局からの報告を以て予算の支出先、使途の把握を行っている。</p>			
予算監視・効率化チームの所見			
<p>・復旧事業の進捗状況等を引き続き把握すべき。 ・早急に復旧を図るべき。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			